

子育て・青少年育成部会

□ 第14回よんこりんピック



日時：令和2年2月16日(日) 9:30～12:00

場所：青年の家体育館

よんこりんピックとは、中東地区の四小学校の子どもたちが集まって、様々な競技を行う運動会です。まちづくり協議会の共催も今回で3回目となりました。今年の参加者は、幼児を含む子どもが130名と、主催の子ども会役員、協賛していただいている下関北ライオンズクラブの方々、四小学校の校長・教頭、保護者、そしてまちづくり協議会からのお手伝いなど、大人が100名になりました。

当日はあいにくの雨模様で、屋外競技は中止。午前中だけで終了するプログラムとなり、玉おくり、じゃんけん大会、つな引き、パン食い競争、ボール運び、ラダーゲッター、雪合戦などの競技が行われました。勝って喜ぶ笑顔、活躍して達成感あふれる顔、負けて悔しそうな顔、様々な表情を見せながら、イベントを楽しんでくれた子どもたち。応援する大人も笑顔で、歓声があふれる充実した会となりました。関わってくださった皆様、参加してくれた子どもたち、ありがとうございました。



地域づくり部会

□ ふれあい農園体験交流会



・大根収穫体験交流会

開催日 令和2年1月26日(土)

参加者 90名(子供25名)

約400本収穫・今年も立派な大根でした。スーパー大根も出現、びっくり仰天!最大8kg67cm(写真)

・市役所インターンシップ生(就業体験)がふれあい農園見学

2月7日(金)関西学院大学3年生の國本さんがまちづくり政策課の職員と共にふれあい農園を見学、体験されました。夢が成就することを祈っています!

・第一幼稚園児ふれあい農園来園

2月21日(金)園児17名、園長先生初め職員5名が満開のからし菜の花を観賞。園児たちは背丈ほどある花畑で暫し歓声をあげながらのひと時を過ごしました。「また来るね」の一言を残し帰園。今後もひまわり、コスモス等で華やかにしたい。



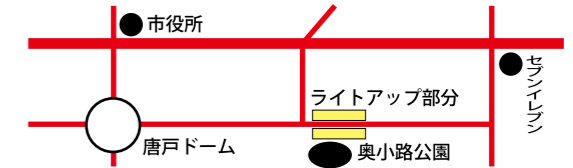
地域づくり部会

□ 北浦街道のまち興し

・奥小路通りの桜並木夜桜ライトアップ

昨年に続き第2回目

3月23日(月)から点灯、4月8日(水)まで毎日18時～24時。



赤間町と幸町を抜ける奥小路通りは、毎年3月末ごろ、沿道の約80本の桜が一斉に開花し「桜のトンネル」が出来上がります。知る人ぞ知る市内屈指のお花見スポットがどのようにしてできたのか。約70年間幸町で暮らしておられる豊島自治連合会長さんによると、幸町の桜が植えられたのは今から29年前の平成3年とのこと。実はこの地域一帯には養治小学校がある山側から流れてくる山水が地下水として通っており、この水を生かして、既存のアオギリにかわって植えられたのが桜(ソメイヨシノ)だったということ。150センチの苗木が、綺麗な水に恵まれ、地元のみなさんに守られながら大きく育ちました。すべての木が一度も枯れることなく現在まで育っているということ、この土地の目に見えない豊かさに驚かされます。

一方で赤間町側は幸町とは異なり、昭和20年頃に「ふくの・なかを本店」さんが山桜を持ってきて店の周辺に植えたことがきっかけとなって、徐々に桜並木ができてきたそうです。枯れた際に植え替えもなされてあり、少し木は小さめですが、毎年美しい花を咲かせ通る人を癒してくれま。桜の花が散った4月～6月にかけては深緑・新緑葉のトンネル、さらに11月半ばから12月には紅葉のトンネルも楽しめます。桜並木は下関市公園緑地課が管理しているほか、散った花びらや落ち葉は沿道周辺のみなさまが毎日のように清掃してくださっており、年に数回は、まちづくり協議会も参加しています。

地域みんなで守り育ててきた桜並木を、中東地区の自慢のスポットとしてたくさんの方に楽しんでほしいものです。

北浦街道探訪記シリーズ 第5回

赤間中央通り、奥小路通り、幸町通りの並木



今後の予定

□ ふれあい農園

- ・ジャガイモ芽欠き体験交流会  
令和2年4月11日(土)14時～
- ・ジャガイモ収穫体験交流会  
令和2年6月下旬予定
- ・サツマイモ植え付け体験交流会  
令和2年7月上旬予定

□ 北浦街道のまち興し

- 北浦街道のお宝シートの展示のご案内
- ・勤労福祉会館にて  
令和2年3月16日(月)～31日(火)
- ・田中絹代ぶんか館にて引続き展示の予定  
令和2年4月